

伊達な宣伝部長・清野公弘さんの活動
テレビ・SNSで「伊達の旬」を発信

まちの魅力発信の担い手となり、自分の活動を通して地域の魅力を発信する「伊達な宣伝部長」が、普段どのような活動をしているのかのぞいていきます。今回は清野公弘さんの活動に注目!!

県民リポーターでテレビ出演!

KFB 福島放送で平日夕方に放送されている「シェア!」に県民リポーターとして出演し、伊達の旬な話題を発信しています。

これまでシャインマスカットやイノシシ革商品、路面電車ミュージアムなど、伊達の魅力を元気いっぱい伝えてきました。取材の日のテーマは「伊達のモモ」。品種の多さや、7月～9月までの長い期間モモが味わえることなどをPRしました。

ほぼ毎日ツイッター更新

紅屋峠の様子を年間を通してツイッターで発信するなど、ほぼ毎日更新する清野さん。ローカルニュースの天気コーナーの「常連」でもあります。



▲清野さんの
 ツイッター

今後の抱負

「もっとたくさんの人たちに、伊達のおいしい農作物を知ってもらうために、情報発信をもっとがんばりたい」と話す清野さん。旬な話題をいつも発信してくれる清野さんのご活躍に、ますます期待です。



◀オンエアの様子はYoutubeで見られます

伊達市公式 Instagram

今月の「#いいないだて」

Instagramで「#いいないだて」がついた投稿を広報担当者が確認し、今月の「ベスト・オブ・いいないだて」を決定します。さて、今月の「いいないだて」は?



「夕日と重なって空に大きなランタンが下がってるように咲く「ヘメロカリス」がとともきれいでした」と撮影者さん。花たちもうれしそうに感じられる1枚です。

アカウント名: @imo.rakuさん
 撮影場所: 保原地域
 投稿日: 7月9日



「#いいないだて」をつけて投稿しよう

皆さんが撮った、思わず「い〜ない!」と叫びたいくなる伊達の写真をお待ちしています。

伊達市公式 Instagramはこちら▶



☎ 秘書広報課広報広聴係
 ☎ 575-1113

#幸せがじゅずつなぎになるリレートーク

伊達市に住んでいる人が、今話したい人と対談し、実際につながりを作っていくコーナーです。誰とどのようなことを話すのか、台本はありません。ご縁を大切にしている松葉園の大橋松太郎さん。令和を生きる中学生に話を聞くため、母校を訪れました。おや?トーク相手に息子さんがいますが、緊張せずにトークは進んだのでしょうか。



**市民の
 小部屋**



(撮影場所: 霊山中学校)

大橋 息子と一緒に対談をするという形になったので、これも縁なのかなと思いつきながらお話をさせていただきます(笑)。
 まず、中学校生活で何が楽しかったか一人ずつ教えてください。
 菅野 体育の授業とかは友達と一緒に授業を受けている感じが強く感じられて、楽しいです。
 松葉 いろんな学年と交流できる活動が楽しいです。
 渡邊 麗峰祭などの活動も楽しかったです。日常での友達との会話が楽しいです。
 大橋 自分が中学生の頃も、友達と話しながら学校から帰ったのが一番楽しかったかな。授業は苦痛だったけど(笑)。昔と今が違うと思うのは、学年の壁がなく、仲が良い雰囲気が出てくること。昔は先輩がすごく怖い存在で、目があっただけで「何見てんだ」みたいなね。中学生一同(笑)。
 大橋 中学生目線で伊達市の魅力も聞いていきたいです。
 菅野 霊山に住んでいるから、見城坂から見える太陽が沈む瞬間の景色が好きです。
 大橋 夕焼けは良いよね。

松葉 伝統的な霊山太鼓、その太鼓を使った「霊山太鼓まつり」などが魅力です。
 大橋 松葉くんは太鼓叩いてないよね?叩きたいと思う?
 松葉 (苦笑い)
 大橋 人口が減っていく中で伝統の継承をどうしていくか。考えていくべき課題なので、頭の片隅に置いていてください。
 渡邊 紅葉がきれいだし、食べ物がいっぱいだから、そこが魅力だと思います。
 大橋 一年を通して果物がある地域って他の県に行くと、なかなかなくて。そこは本当に魅力だと思います。
 最後に皆さんが「幸せ」と思う時は、どんな時ですか?
 菅野 音楽が好きなので、交響曲とかを聴いていると、すごい無心になって幸せを感じます。
 松葉 友達と遊びに行ったり、家族で旅行とか、何気ない会話で幸せかなと思います。
 渡邊 家族とか友達と一緒に過ごして、「ありがとう」って言ってもらえる時。あと、「愛されているんだな」と感じた時に幸せだと感じます。

今回のトーク: 馬場裕隆さん(光陽スタジオ)×大橋松太郎さん、菅野凜人さん、渡邊羽菜さん